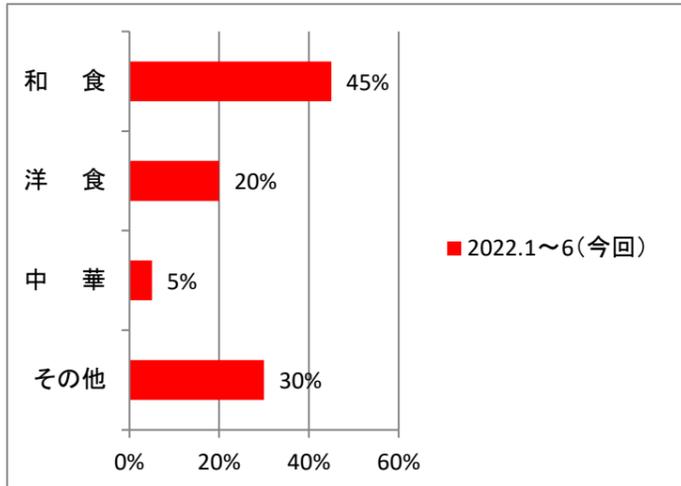


【 2022年7月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ 飲食業 ◆◆

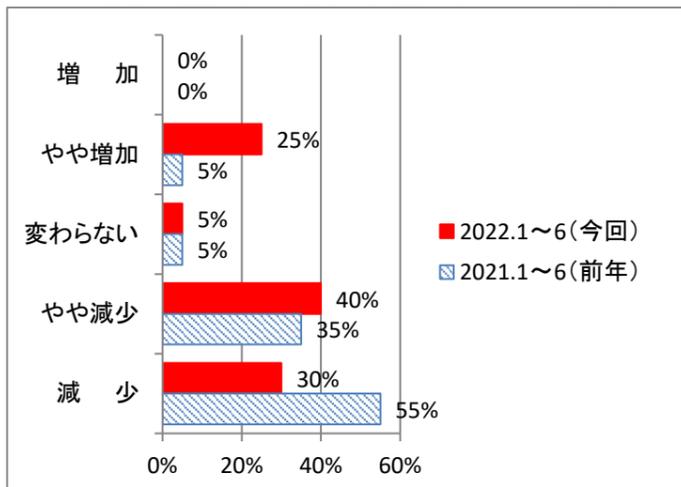
【 分類別 】



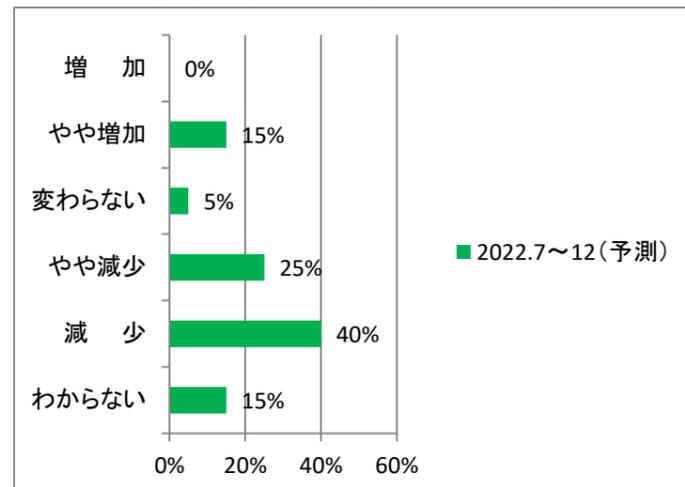
和食45%、洋食20%、中華5%、その他(喫茶店・スナック等)30%

【 売上 】

今回結果と前年結果の比較



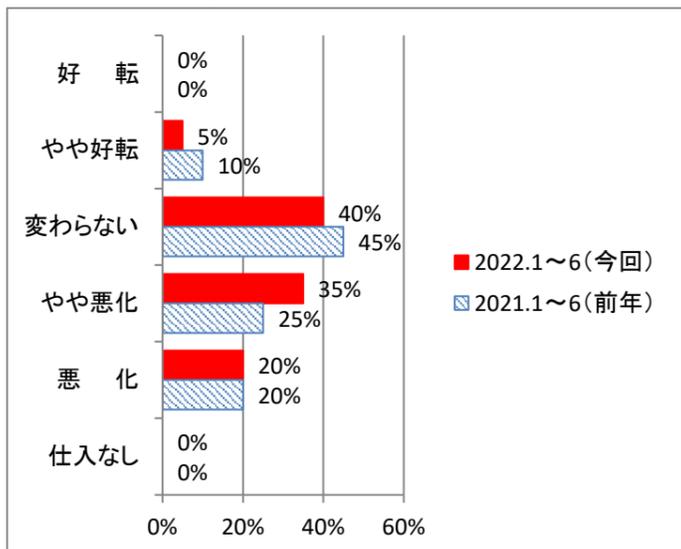
予測(2022年7~12月)



「やや増加」が25%に増えているが、「減少」「やや減少」で70%を占めている。

【 仕入 】

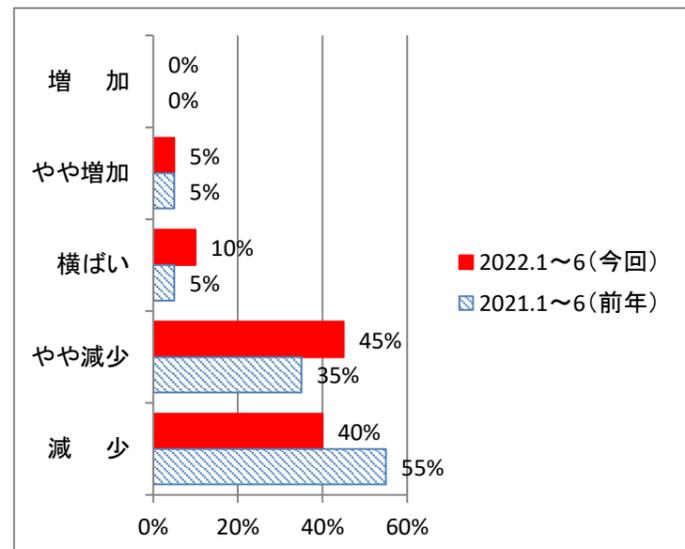
今回結果と前年結果の比較



「やや悪化」が35%に増え、「悪化」「やや悪化」で55%を占めている。

【 利益 】

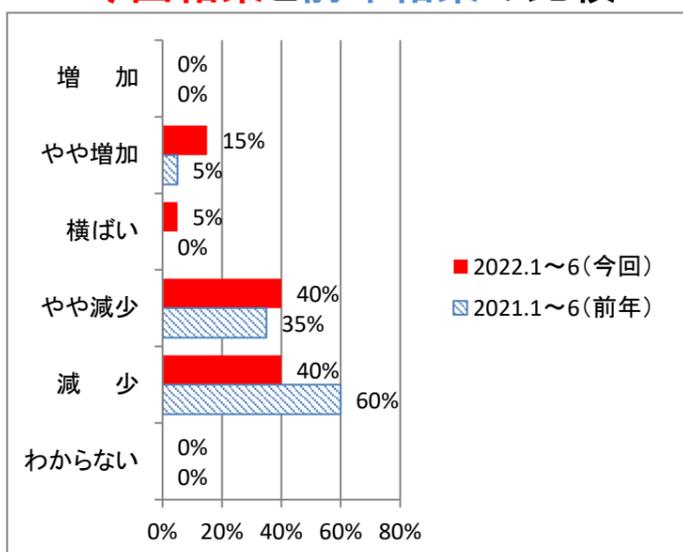
今回結果と前年結果の比較



「減少」については40%まで減ったが、「減少」「やや減少」で85%を占めている。

【客数】

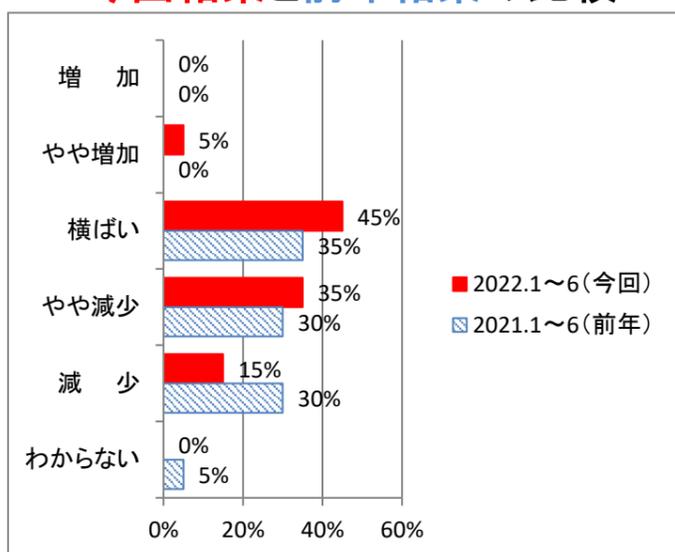
今回結果と前年結果の比較



「やや増加」が15%に増えているが、「減少」「やや減少」で80%を占めている。

【客単価】

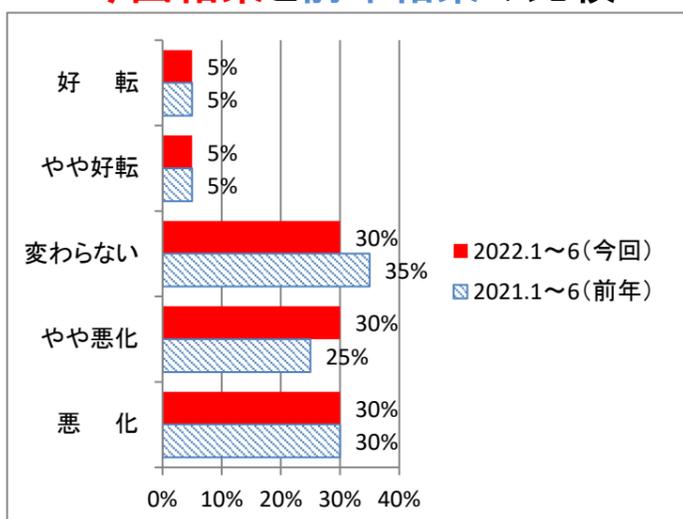
今回結果と前年結果の比較



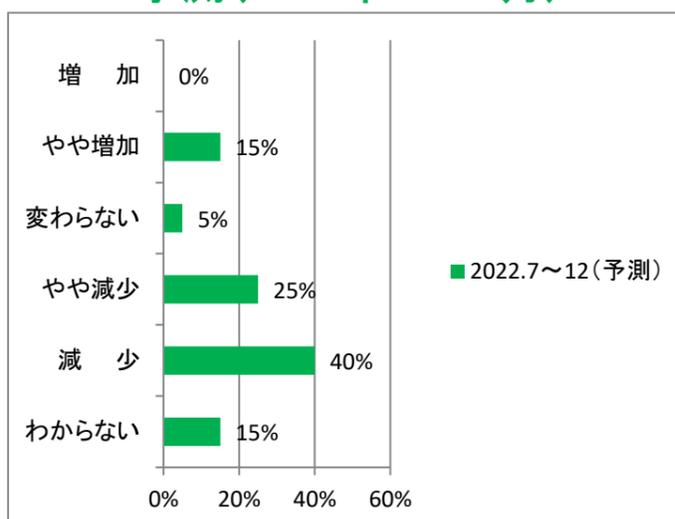
「減少」が15%まで減っているが、「減少」「やや減少」で50%を占めている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



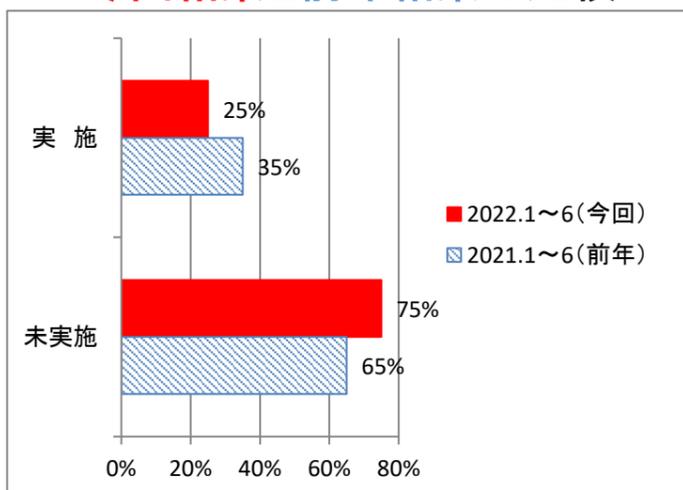
予測(2022年7~12月)



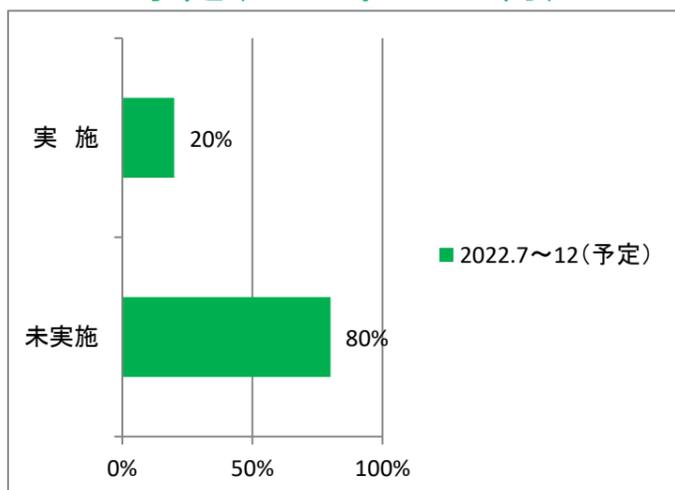
前年と大きな変化はなく、「悪化」「やや悪化」で60%を占めている。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



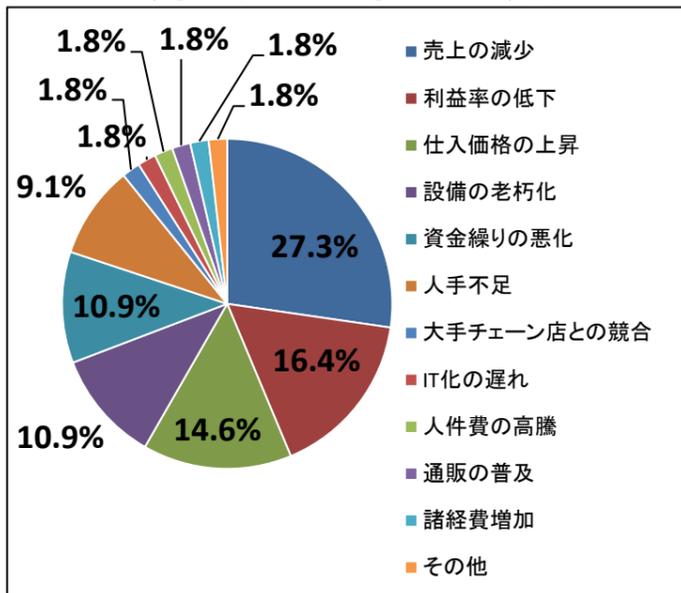
予定(2022年7~12月)



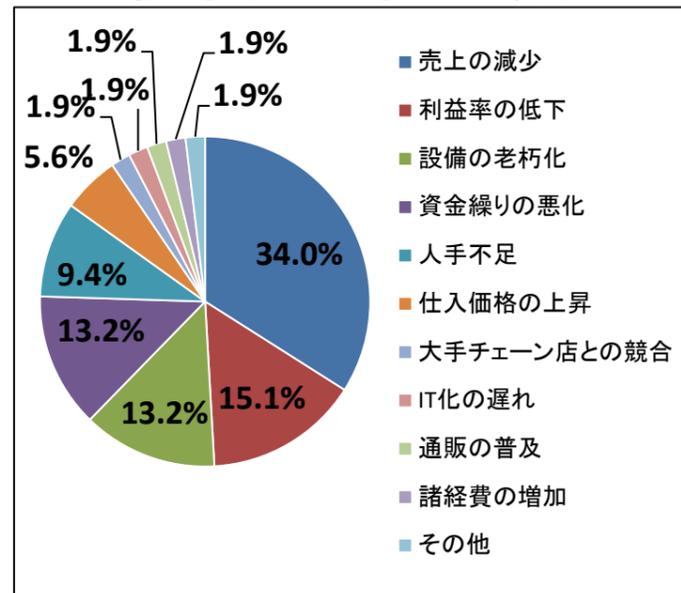
25%の事業所が設備投資を行っている。今後は20%の事業所が設備投資を予定している。

《 経営課題 》

今回(2022年1~6月)



前年(2021年1~6月)



売上の減少	利益率の低下	仕入価格の上昇	設備の老朽化
27.3%	16.4%	14.6%	10.9%
資金繰りの悪化	人手不足	大手チェーン店との競合	IT化の遅れ
10.9%	9.1%	1.8%	1.8%
人件費の高騰	通販の普及	諸経費増加	その他
1.8%	1.8%	1.8%	1.8%

売上の減少	利益率の低下	設備の老朽化	資金繰りの悪化
34.0%	15.1%	13.2%	13.2%
人手不足	仕入価格の上昇	大手チェーン店との競合	IT化の遅れ
9.4%	5.6%	1.9%	1.9%
通販の普及	諸経費の増加	その他	
1.9%	1.9%	1.9%	

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で27.3%、次に「利益率の低下」が16.4%、「仕入価格の上昇」が14.6%という結果であった。